

文部科学大臣
松本 洋平 様

GIGAスクール構想に係る1人1台端末の着実な整備に係る緊急要望

デジタル技術の革新やA Iの進化等により社会環境の変化が著しい中、国は、Society 5.0 時代を生きる全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、学校現場における ICT の積極的な活用が不可欠との観点から「GIGA スクール構想」を推進しています。

この「GIGA スクール構想」の基盤である学習者用1人1台端末については、全ての児童生徒の資質・能力を一層確実に育成するためのツールとして全国的に活用が進んでおり、その整備にあたっては、都道府県が設置した基金に対して国が継続的に財政支援を行う仕組みとなっています。

そのような中、国の令和7年度補正予算で措置されている補助基準額は令和5年度補正予算時から変わっておらず、昨今高騰している端末価格との間に大きな乖離が発生しており、現在、地方自治体による円滑な端末更新に支障が生じている状況があります。

つきましては、児童生徒による継続的な学びを保障するため、1人1台端末の着実な整備について、下記のとおり緊急要望いたします。

記

- 1 令和7年度補正予算における学習者用1人1台端末の更新にあたっての補助基準額5.5万円/台について、昨今のA I需要の高まりによる半導体の価格高騰及び円安・物価上昇等による端末等の実勢価格の値上がりを踏まえ、速やかに補助基準額の引上げを行うとともに、補助基準額引上げに伴う国から都道府県への追加の財政支援を行うこと。
- 2 端末の台数不足や価格高騰により入札が不調となった場合、早期に調達手続きを進めるため、その共同調達に参加していた市町村のオプトアウトを認めるとともに、調達時期が遅れたことにより発生する追加コストへの財政支援を講ずること。
- 3 令和9年度以降に更新する端末についても、実勢価格の値上がり等を考慮し、都度補助基準額の見直しを行うとともに、地方自治体が更新を予定している台数分の財源確保など、必要な措置を講ずること。

令和8年4月20日

全国都道府県教育長協議会
会長 坂本 雅彦

全国都道府県教育委員協議会
会長 秋山 千枝子